

公表

## 事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2025年 4月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 25
○従業者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2025年 4月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 5月 8日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	早朝7時30分からの療育。共働き世帯のお子様療育もサポート。療育後、幼稚園や保育園への送迎も行い、ご家族の負担軽減を行い、レスパイトケアも同時に行っている。	早朝7時30分からの療育が全国でも当事業所のみ取り組み。共働き家庭のお子様療育もサポート。	利用者様が安心して保育園・幼稚園を選択し、入園できるよう保育園・幼稚園との連携を行い、情報共有を行うことで、円滑に園生活が行えるようサポートを行う。（移行支援等）
2	1歳半のお子様～3歳児と未就学児のお子様のお預かり（3時間～5時間）の療育を行っている。長時間での預かりをご利用頂くことで、小集団の中で、お友達との関わり方やコミュニケーション力を培うことが出来る。	長時間のお預かり療育を行うことで、ご家族の子育ての負担軽減を行うことが出来、レスパイトケアにも繋がっている。	ご家族への子育ての悩み事等、お困りごとのご相談などに対応していく。また、家族同士の交流の場の提供も行っていく。
3	経験豊富な職員が多い。保育士・教員経験者などの専門的な経験から療育の知識はもちろんの事、子育て経験がある職員も多く、ご家族様の子育てのお悩みなどに丁寧に対応できる。	毎回の療育後のフィードバックを丁寧に行い、ご家族のお困りごとのアドバイス等も行ってきている。	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等も今後は行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	トイレ・洗面台が室外にある。（設備面）		室外への移動が必要。安全面に配慮し、安心・安全に利用出来るよう支援を行う。
2	事業所が7時～15時までの開所のため、15時以降の療育のニーズに対応が出来ない。		開所時間内で療育をご利用して頂ける時間帯を検討し対応していく。
3			